随意契約結果及び契約の内容

業　務　の　名　称	令和７年度川辺川周辺環境調査等（九折瀬洞外）業務
業　務　概　要	プロポーザル方式（技術提案簡素化型） ・九折瀬洞調査及び洞窟性コウモリ調査　１式 ・周辺洞窟コウモリ類調査　１式 ・鉱山跡コウモリ類調査　１式 ・九折瀬洞内の陸上昆虫類等の移植検討　１式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局　川辺川ダム砂防事務所長 齋藤　正徳 熊本県球磨郡相良村大字柳瀬３３１７
契　約　年　月　日	令和　７年　４月　１日
契　約　業　者　名	（株）建設環境研究所
契　約　業　者　の　住　所	福岡県福岡市博多区奈良屋町２－１　博多蔵本太田ビル７Ｆ
契　約　金　額	３１，８１２，０００円（税込み）
予　定　価　格	３１，８１２，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙理由書のとおり
業　務　場　所	川辺川ダム砂防事務所管内外
業　種　区　分	土木関係建設コンサルタント業務
履　行　期　間　（自）	令和　７年　４月　１日
履　行　期　間　（至）	令和　８年　３月３１日
備　考	入札情報サービス（ＰＰＩ） （https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

１．業務件名　　令和７年度川辺川周辺環境調査等（九折瀬洞外）業務

２．履行場所　　川辺川ダム砂防事務所管内外

３．契約の相手方　　住　所：福岡県福岡市博多区奈良屋町２番１号
会社名：株式会社建設環境研究所 九州支社
電　話：（０９２）２７１－６６００

４．契約適用法令：会計法第２９条の３第４項及び
予算決算及び会計令第１０２条の４第三号

５．当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

１）当該業務の目的

本業務は、九折瀬洞等の生態系のモニタリングを行うとともに、九折瀬洞内に生息する陸上昆虫類等の移植検討を行うものである。

２）業務の内容

計画準備	１式
資料収集整理	１式
現地調査計画の策定	１式
九折瀬洞調査及び洞窟性コウモリ調査	１式
周辺洞窟コウモリ類調査	１式
鉱山跡コウモリ類調査	１式
九折瀬洞内の陸上昆虫類等の移植検討	１式
報告書作成	１式

３）契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が２０者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を３０者が入手（ダウンロード）し、１者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「九折瀬洞内に生息する陸上昆虫類等の移植を検討するにあたっての留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されているとともに、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４ 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）
川辺川ダム砂防事務所　調査設計課長